

バドミントン梶原金



新毎日新聞

9月5日(日)

2021年(令和3年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

東京
2020
+1 号外

19歳男子シングルス

東京パラリンピック最終日の5日、バドミントンの男子シングルス(車いすWH2)で金メダルを獲得して喜ぶ梶原大暉(19)。「日体大」が世界ランキング1位の金正俊(韓国)を破り、金メダルを獲得した。バドミントンは今大会から採用。梶原は同種目で初代王者に輝いた。中学時代に交通事故に遭い、右脚を切断した。高校1年の2017年に競技を始め、19、20年日本選手権を連覇。世界ランク6位。



パラリンピック
号外一覧は
こちらから



男子シングルス(車いすWH2)で金メダルを獲得して喜ぶ梶原大暉。国立代々木競技場で5日、佐々木順(撮影)



私は、一人では走ることができない。
でも、隣には一緒に走ってくれる仲間がいる。

リオ2016・パラリンピック 陸上競技 マラソン 銀メダリスト
ブラインドランナー
2020年 別府大分毎日マラソン 女子視覚障がい者の部 優勝

道下 美里

挫折や失敗ばかりしても、がんばってきた。
だから、僕は、誰にも負けたくない。

NTT西日本
ブラインドランナー
2020年 別府大分毎日マラソン 男子視覚障がい者の部 優勝

堀越 信司



数多くのマラソンや駅伝を主催し、
約100年前から点字毎日を
発行してきた毎日新聞は、
東京2020パラリンピックを
応援しています。



東京2020公式新聞パートナー



フリーダイヤル 0120-468-012 毎日新聞 検索